

2008
8 月号

Vol.28



“彩の国” さいたま グラウンド・ゴルフだより

事務局/〒346-0016 久喜市東2-6-17 TEL.0480-21-5748 FAX.0480-23-7100
http://www.saitama-gg.jp/

発行/埼玉県グラウンド・ゴルフ協会
発行責任者/八木岩男

20周年を迎えて

埼玉県グラウンド・ゴルフ協会
会長 八木岩男

平成元年埼玉県グラウンド・ゴルフ協会が誕生し早や20年を迎え会員も1万3千名を超え全国でも屈指の協会になりました。

顧みれば20年前、体育指導委員の仲間と共に上尾運動公園競技場で、クラブ(当時はステイック)を握りボールを打ったのを覚えています。それがグラウンド・ゴルフとの出会いでした。そして何回かの講習会を経てい

つの間にかすっかりとりこになつてしまいました。

当時県体育課でもニュースポーツの選択で苦勞されていましたが、グラウンド・ゴルフはアツと言つ間に広まりました。このように短期間で普及したスポーツは未だかつてなかったと思います。これでグラウンド・ゴルフが生涯スポーツとして人々に適し誰にでも楽しく出来ると言つことが証明されました。

開催された。

八木会長の挨拶に続き、各委員長から夏季大会の結果(競技)、上級研修会の実施計画(指導・育成)、リハーサル大会の準備状況について(総務)等それぞれ報告があった。

続いて20周年記念誌の進捗状況について報告があり、発行部数については、当初予定を上回る好調な滑り出しを見せているとのことであった。

次に、10月12日に行われる20周年記念式典の準備状況について、石井副会長から報告があつ

県協会も20周年を迎え、今後は全国交歓埼玉県大会(21年度)のリハーサル大会・記念式典・記念誌発刊等と大きな行事を開催することが決まっております。これを契機とし本協会の更なる飛躍、発展へとつながることを願うものであります。

創立20年を迎えるにあたりこれまで本協会のためにご尽力を賜りました関係各位、会員の皆様に対し改めて感謝申し上げますと共に本協会の発展と皆様のご健勝、ご活躍をご祈念申し上げます。

た。

県協会、日本協会の登録状況について田中事務局長から県13, 275名、日本12, 222名と報告があった。

続いて協議に入り、新規加入団体として、吉川市G・G連盟(代表日暮靖夫氏・県45名)伊奈町G・G協会(代表高橋康一氏・県100名)が承認された。

その他、平成21年度の事業計画、埼玉県レクリエーション協会から脱退し、新たに埼玉県体育協会に加入手続きをとつていくとの経過説明があった。

リハーサル大会 準備進捗!

9月14日(日)熊谷スポーツ文化公園で開催される全国交歓埼玉県大会リハーサル大会が迫つてまいりました。八木大会実行委員長を中心にその準備も着々と進められています。

全国交歓埼玉県大会を模して開催されるこの大会の参加者は近隣一都五県から488名、県内1,803名の2,291名が、陸上競技場・補助競技場・自由広場・東第1多目的広場の4会場に分かれて行われます。

団体戦は64チーム(1チーム6名)で行われます。2千名を超す選手が、4会場に分かれてプレーするため、その準備も、大変なことと思われるます。

大会を円滑に進めるため各会場を色分けし、ネームプレート、競技役員腕章も各会場の色で統一されます。

すでに組み合わせ表も出来上がり、いよいよ開会式を待つばかりとなりました。出場される皆様のご健闘を祈念いたします。

20年度 第2回理事会開催



さいたま市民会館おみやにて、5月17日(土)第2回理事会が

第20回県G・G夏季大会



5月6日(祝)に北川辺町渡良瀬総合グラウンドに於て、県下46市町より1,024名の選手が参加、32ホールズストロークプレー個人戦が行われ、21年度のねりんピック6名、発祥地大会4名の派遣選手が選出された。

早朝より晴天に恵まれ、定刻に開会、試合が始まったが見慣れぬカメラマンが2名ボールを追って走り回っていた。

来年9月熊谷市で開催される第22回全国G・G交歓埼玉県大会で写真を担当する「おもいで工房」のカメラマンで撮影のリハールとして参加していたのだ。全国大会終了後発刊される「写真集」が楽しみである。

★大会成績

- 松コート
- 優勝 伊藤 暢雪 62 深谷市
 - 準優勝 長嶋 恵美 67 皆野町
 - 3位 野村 三雄 68 杉戸町
 - △4位 福原 健治 68 さい岩槻
 - △5位 小川 晴一 68 川越市
- 竹コート
- 優勝 白根 純子 61 熊谷市
 - 準優勝 小暮 仲二 68 熊谷市
 - 3位 古福 初子 71 北本市
 - 4位 青木 昭子 71 深谷市
 - △5位 竹田 久代 72 越谷市
- ★総合優勝 伊藤 暢雪 深谷市
- ★ダイヤモンド賞 長嶋 恵美 皆野町
- ※注：○印は「ねりんピック北海道」
△印は「第21回発祥地大会」出場



第20回記念

G・G発祥地大会

埼玉県勢

見事団体優勝

個人でも

2位、6位に入賞



★大会成績

- チーム 優勝 275打
- 個人 酒井康友(三郷) 準優勝 62打
- 高橋 剛(越谷) 6位 66打
- 大森悦子(春日部) 71打
- 大山幸子(三郷) 76打

発祥地大会に参加して

三郷市G・G協会 酒井康友

6月13日(土)15日に鳥取県湯梨浜町(旧泊村)にて開催された、発祥地第20回記念大会に埼玉県選抜として、4名1組にて出場してきました。

数日前に梅雨入りした、鳥取地方でしたが幸いにも試合両日は、絶好のスポー

ツ日和で、会場の町営「潮風の丘とまり」公園は、4コースからなる日本海の荒波を見下ろす、絶景の丘の上に有り、全面芝コースで芝の管理も非常に良く、なかなかアップダウンや斜面も有り、戦略的なプレーを要する素晴らしいコースでした。

出場選手は日本全国、北は秋田県、南は沖縄県より192チーム(768名)が集まり4コース32ホールで2日間の競技が開催されました。

我々埼玉チームは、2日間共好調を維持し2位に、大差を付けて優勝を勝ち取ることができました。これもチーム全員が励ましあい、和気あいあいとプレーしてきたからだと思っています。良き仲間とプレーでき幸せでした。

この様な好成绩で大会を終えられ、埼玉県の名を印象付ける事ができたことに、我々全員が安堵感とともに、心から喜びを感じております。これも埼玉県の選抜方式にて選出された事による緊張感が良い結果に結び付いたのでは、と全員が感じていると思います。

◎各自の一言

大山幸子「成績はあまり良くなかったが、念願だった発祥地大会でプレーでき夢のようです。」

大森悦子「憧れの発祥地大会に、埼玉県選抜チームの一員として出場できた事が、生涯の思い出となります。」

高橋 剛「グラウンド・ゴルフを始め3年余りにして、選抜チームでプレーできたうえに、入賞までするなんて信じられません。」

20年度三級普及指導員養成講習会 県上級指導者研修交歓大会

6月1・2日の2日間塩原温泉「ホテルニュー塩原」を拠点に県上級指導者研修会が行われ、受講者121名、研修者308名が参加した。

日本G・G協会ルール等委員会委員久保浩二先生の「生涯スポーツについて」の講演を聴講した後、受講者は、ルール等の講義、ペーパーテストを受けた。2日目は矢板運動公園で、実技テストを受講した。

研修者は初日那珂川河畔運動公園、2日目は矢板運動公園にて、南部忠平杯派遣選手の選考を兼ねて64ホールズ競技の研修交歓大会を行った。

- 優勝 増田 栄次 144 北川辺
 - 準優勝 渡辺 進 147 深谷
 - 第3位 小林 博行 149 草加
 - 第4位 小野澤淳治 149 熊谷
 - 第5位 真下 辰男 149 深谷
- 南部忠平杯古島大会には4位までの4選手が選考された。

三級普及指導員養成講習会及び 上級指導者認定試験を終わって

埼玉県G・G協会

指導育成委員 鈴木和子

6月1日から2日間ホテルニュー塩原に於いて受講者121名の参加を得て開催いたしました。

自信に満ちた受講者のみなさんを中心に、講義をスムーズに進めることができ



ました。指導者の任務から始まり、「グラウンド・ゴルフの特徴」「ゲームの特性」と進み、いつでも、どこでも、だれでも手軽に楽しむことができる、そして、自分自身が審判員。とても易しいスポーツと思われませんが、ルール、マナーはしっかり守ることが大切であることをみんな確認していました。

筆記試験においては、ルールブックを熟読、理解されたと思われ大変よく解答されておりました。

これからは「教えあい・学びあう心を大切に」を心がけ、地域において楽しく

ゴールド指導員 養成講習会に参加して

川越市G・G協会 小峰四郎

6月7〜8日の2日間ホテル鬼怒川温泉「初春」でのゴールド養成講習会に参加しました。

開講式に始まり、「生涯スポーツとグラウンド・ゴルフ指導(スポーツ指導)の基礎知識」「エチケット・マナーを含むルールの指導」「市区町村に於ける大会の運営と実施」についての講義のあとグループ討議で「2級普及指導員の役割(3級普及指導員の活動実績を踏まえて)」「市町村組織の充実強化(2級普及指導員取得後の望ましいかわり方)」について討議を行いました。

翌8日は「グラウンド・ゴルフと健康」「市区町村協会の運営」「ゴールドの任務」についての講義があり、閉講式では園山和夫日本G・G協会指導育成委員長から2日間の総括の話があり閉講いたしました。

わかり易い内容の講義と充実したグループ討議が大変参考になり、地区川越に戻って全国4,000名のゴールド指導員の一人として大会等の運営に貢献したいと決意を新たにしました。

農園風・公園風を兼ね備えた ユニークなG・G場



串作G・G愛好会 松村百合子

串作ウーラー観音寺G・G場は、加須市の最西端にあります。場内は四季折々の草花、果樹、野菜なども植えられて練習に訪れる人達に振舞われています。コースは芝コースとダートコースが併設されていて、どちらでも練習が可能です。コースの周りの木陰にはイスがおいてあり「待ち時間」には腰を下ろしてゆっくりと身体を休めることもできます。G・G場は盛り土のため各コース共起伏に富んでおり楽しいG・G場だと評判は上々です。予約無しで「何時でも誰でも誰でも」を合言葉に時間を気にせずにプレーでき、一度来るとまた来たくなる、そんなG・G場です。

5月読売新聞にも紹介されました。「百聞は一見にしかず」です。是非一度お越し下さいませ。心からお待ちしています。

グラウンド・ゴルフ場

紹介

コーナー

問い合わせ先
☎ 0480(61)5433 (岡村)



この大会では、一つの提案が実行に移されました。それは中国四川大地震被災地へ、募金をして送ろうということでした。

大会当日、ホールインワン基金の隣に募金箱を置き、皆様に呼びかけたところ、心より協

さわやかG・G大会 四川大地震募金

加須市G・G協会 宮本玉江
五月晴れの5月18日。加須市では、第18回「さわやかグラウンド・ゴルフ大会」が、県内外の市町村から、大勢の皆様をお迎えして盛大に開催されました。



G・Gの経緯は、長寿会、厚生協その他の団体を含む200名の会員で19年11月に市の体協へ加盟、更に本年県G・G協会に加盟する事が出来ました。

県G・G協会をはじめ、東部地区の各役員の皆様に心からお礼と感謝を申し上げます。

年2回、春と秋に大会を開催し会員の募集もお願い致しております。

現在まで毎週木曜日を定期的に練習日と定め先輩の方々に指導を頂き乍ら、練習中でありますので今後とも、各関係の皆様のご指導とご協力をお願い申し上げます。経過及び現況報告と致します。

埼玉県G・G協会加盟の喜び

吉川市G・G連盟 日暮靖夫
吉川市は、県東南部に位置した江戸川を県境とし、東に千葉県野田市、下流に流山市との江戸川右岸に位置し玉葉橋の下流に県のご協力によりG・G専用グラウンド2面を整備して頂き本年4月3日にオープン85名の参加で喜びを共にしました。

力して下さり、お陰で、ホールインワン基金と、四川大地震募金を合わせ、20,831円が集まりました。

6月15日「市民G・G大会」の開会式で披露され、並木会長より、大橋良一加須市長に手渡され、四川大地震被災地へ送っていただくことになりました。

皆様方の暖かいご協力に、一同、心よりお礼申し上げますと共に、今後、更なるご活躍をお祈りいたしております。

● 待ってまあ～す ● — 原稿募集 —

あなたの街の
あなたのクラブの
あなたの周りの
ちょっと耳よりな話
心温まる ちょっといい話
ちょっと困った、迷惑している話
……………など
写真も有ったら添えてくださいネ。

連絡先 ☎ 048 (761) 3645 <三谷>

グラウンド・ゴルフしあい(四合い)の言葉

声を掛け合い

おはよう! よろしく!
お先に - どうぞ
マークします - ハイ
マークお願い - ハイ

楽しく打ち合い

楽しかったア! お世話さま!
またよろしく よーし私も
頑張って 緊張するね
お先に - 気をつけて

喜び合って

ナイス! うまい!
あざやか スバラシイ!
ナイスショット!
ホールインワン おめでとう!

競い合い

お互い頑張ろう 惜しい
2打目勝負ネ よーし!
イヤー負けた
ヨーシ ばんかい

熊谷G・G協会 山内達夫

編集後記

厳しい暑さが続いておりますが、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

9月は、関東地区大会、全国交歓長崎大会、全国交歓埼玉大会りハ一サル大会とビッグイベントが目白押しです。りハ一サル大会が無事成功することを心から祈念します。

広報委員会も、皆様のお力添えにより10名となりました。以下ご紹介いたしますので、各地域の皆様にはよろしく、ご協力いただけますようお願いいたします。

- 委員長 三谷 良明 (春日部)
副委員長 眞田 矩義 (川越)
書記 山田 羊子 (幸手)
岩楯 雅男 (草加)
白根 純子 (熊谷)
広瀬 徳子 (加須)
長谷川 郁子 (上尾)

- (新藤山 典彦 (寄居))
(新横田 栄子 (深谷))
(新林 永子 (さいたま))

● 事業予告! ●

埼玉県G・G協会 秋季大会10月開催

第19回秋季G・G大会兼スポレク選考会(青木一三杯)が下記の要領で開催されます。

期日:平成20年10月19日(日)

会場:草加市そうか公園
多目的運動広場